

東北大学におけるダイバーシティ推進： 誰もが輝ける大学を目指して

田中 真美

東北大学副学長（ダイバーシティ担当）

東北大学 DEI推進センター長

医工学研究科・工学研究科 教授

佐々木成江

東北大学 DEI推進センター

副センター長 教授

Q.

8月21日は、
何の記念日でしょう？

A.

女子大生の日です

日本で初めての女子大生（理系）は東北大学で誕生しました

官報による合格者発表 →大正2年（1913年）8月21日

○入學許可 東北帝國大學理科大學ニ於テ今般入學 氏名ハ左ノ如シ(文部省)	
數學科第一學年 新瀉縣平民 山田 堅三郎 島根縣士族 山久 齋 大分縣平民 仙一 京都府平民 牧田 らく 岡山縣平民 小坂 松衛 埼玉縣平民 佐藤 定吉 千葉縣平民 佐藤 喜作 石川縣平民 北村 友圭 宮城縣平民 本郷 寅太 高知縣平民 田所 芳秋 北海道平民 中山 若枝 東京府士族 野澤 房敏	化學科第一學年 山形縣士族 桑原 浩 秋田縣士族 山本 男 北海道平民 山田 光雄 宮城縣士族 山田 清兵衛 岡山縣平民 今野 公平 廣島縣平民 城谷 陸進 香川縣平民 豐田 今吉 山形縣平民 太田 春吉 三重縣平民 高岡 齊 鹿児島縣平民 丹下 ウメ 島根縣平民 永海 佐一郎 山形縣平民 工藤 義廣 佐賀縣士族 黒田 チカ 徳島縣平民 松島 勝



丹下ウメ
化学



黒田チカ
化学



牧田らく
数学

官報 第三百十九號 大正二年八月二十一日	
○省令 逓信省令第七十六號 外國郵便爲替規則第五條第一號中「亞非利加諸國」ヲ「南洋羣島」ニ改メ 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス 大正二年八月二十一日 逓信大臣 元田肇	○告示 内務省告示第四十八號 大正三年九月星便 一册 大正三年日用便 一册 右出版物ハ略本附類似ト認ムルヲ以テ其ノ發賣禁止ヲ禁ス 大正二年八月二十一日 内務大臣 原敬

記念日登録証

国立大学法人 東北大学 殿

名称 女子大生の日

日付 8月21日

上記の記念日を正式登録する

2020年7月16日

一般社団法人 日本記念日協会

代表理事 加瀬清志

8月21日を女子大生の日に登録

東北大学における「門戸開放」の理念

初代総長 澤柳政太郎

東京/京都帝国大学では、旧制高等学校の卒業生のみが入学可能だったが、東北帝国大学は優秀な高等師範学校や専門学校卒業生にも門戸を開くことを決断

もともと高等教育というものは、専門的な学問や技術を教える職業教育であるため、女性が男性と同じようにこれを受けるべきなのは、まったく当然のことである。

← 入試期間中に女子学生入試に関する文部省からの
第2代総長北條時敬への照会文書（1913年8月9日）

「元来女子を帝国大学に入学せしめることは前例これ無き
事にてすこぶる重大なる事件」

↓ 新聞でも取り上げられる（1913年8月24日）

● 大學女生問題
▽某教育調査委員談
東北大學に於ける三女史の入学許可ありてより端なくも項目頗るに我教育の根本方針に就き是非を唱へ之れに關聯して男女混合教育の可否を論ずるものあるも要するに右は女子の要不要、男女合同教育の是非及び教育行政上の可否の三論に歸着するもの、如し而して時代の進運に伴ひ今後女子が最高教育を受けんとするもの益續出すべき傾向あるは蓋し争ひ難き事實なるべく任に文政の局に在るもの、然し其途を講ずるの必要あるものと之を必要とするや否若し必せば其方法如何は一に現在の國情を決すべき實際問題にして今回男女混合教育の風紀上其他種々るを認むるも教育行政上過渡期にして茲に混合教育制を採らんと國の現狀より見て蓋し又止むを若し他に帝國大學令に準據するの設置若くは女子直轄學校の併置するが如きも亦一方法と信ず若夫れ男女混合教育を以て

朝日新聞（1913年8月24日）

八月廿五日 澤柳政太郎 文部省
本年貴學理科大學入學志望者中數名ノ女子は願致居る様聞及ヒ貴府右ノ試験ノ上探科・入學せしむる見込ニ有哉元來女子ノ帝國大學ニ入學せしむるハ前例無之聲ニテ顯ル重ナル事件ニ有之大ニ講究ヲ要ス夫レ被存奏ニ付右ノ閣下意見詳細並知致度共段々照會ス也
大正二年八月九日
文部省專門學務局長松浦鎮次郎
東北帝國大學總長北條時敬殿

日本初の文系女子大生は1923年に誕生！

5



初代 法文学部長
佐藤丑次郎

(さとう うしじろう)

法文学部第一期生

1922年に東北帝国大学に法文学部が設置され、女子学生を入学させるか議論

女子なるが故に大学入学を拒まるべき理由は如何に考へても発見されない。寧ろ積極的に正式に女子の為に門戸を開放するのが道ではないか。元来東北大学が自由を生命としてゐる。法文学部もこの精神に副ふやうに組織されなければならない。



久保ツヤ



櫻田フサ



法文学部では女子大生同窓組織「芝蘭会」も生まれた
写真は1936年頃の「芝蘭会」の会合の様子

「東北大学116周年ホームカミングデー」において
佳子内親王殿下のご臨席のもと、2023年9月30日に開催



サイエンス・アンバサダーとの懇談会



お言葉：「優秀な学生をあつめるために東北大学が女性を受け入れるという方針を実行したことは、大切な一歩だったと感じます」「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの理念を持った場所で育った人材は、この理念を生かしながら様々な形でリーダーシップをとり、新たな人材を育成し、この理念を社会全体に広めていくことができると思います。」

Diversity 多様性



様々な違いを持つ人々が
共に存在すること

Equity 公正、公平



違いが不均衡にならないよ
うに支援を調整すること

Inclusion 包摂



違いを互いに尊重し、
安心して活躍できること

1900年代はじめより中国・韓国から留学生を受け入れ



Lu Xun 魯迅
(Medicine) 1904-1906



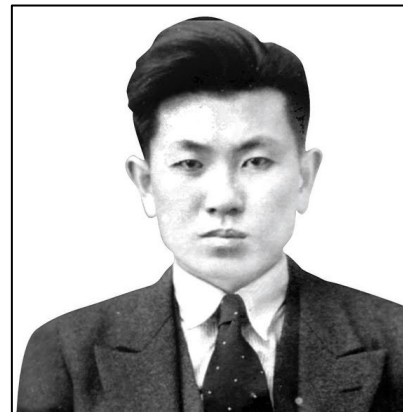
Chen Jiangong 陳建功
(Mathematics) 1920, 1926
東北帝国大学で外国人初めてとなる
博士学位を取得



Su Buqing 蘇步青
(Mathematics) 1924
中国の数学王 1931年に博士学位
取得 1927年教員に



Shin Euikyung 辛義敬
(History) 1927



Kim Gilim 金起林
(Literature) 1936

留学生数

(2024年5月1日現在)

94カ国・地域
学部生198名
全体で2,147人

短編小説「藤野先生」 (著：魯迅 Lu Xun)

魯迅が東北大学医学部前身である仙台医学専門学校に留学した時の恩師・藤野源九郎との交流を描く

東北大学藤野先生記念奨励賞(2005年～)

東北大学に在籍する中国からの優秀な大学院留学生で、今後飛躍的な活躍が期待される留学生を表彰



東北大学におけるダイバーシティ推進の歴史

9



「澤柳記念DEI（旧男女共同参画）賞」の創設（2014年～）

10

～ 東北大学に脈々と受け継がれるダイバーシティの精神を広げる ～

「門戸開放」とい理念を打ち出した初代総長の澤柳政太郎の名にちなみ、東北大学内外に関わらず、アカデミア及び社会におけるジェンダー公正性の推進を含んだダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン（DEI）推進を目指す取り組みに多大な貢献をされた方々を顕彰





東北大学は初代総長であった澤柳政太郎により打ち出された「門戸開放」という理念のもと、「九三年（大正二年）」に全国に先駆けて女子に帝國大学の門戸を開きました。澤柳記念DEI賞は、この初代総長の志にちなみ、本賞は東北大学内外に関わらず、アカデミア及び社会におけるジェンダー公正性の推進を含むダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン（DEI）推進を目指す取り組みに多大な貢献をされた方々を顕彰し、その助となることを目的としています。

本賞ではDEI推進に関わる皆様からの応募をお待ちしております。

公募
第十二回／二〇二五年度
澤柳記念DEI賞

受賞内容

A/ 澤柳記念DEI賞
DEIに関する研究や活動のほか、多様な属性を持つ人たちのさらなる活躍につながる活動について、特段に優れた成果を挙げている個人又はグループ。

B/ 澤柳記念DEI奨励賞
DEIに関する研究や活動のほか、多様な属性を持つ人たちのさらなる活躍につながる活動について、優れた成果を挙げている若手（40歳以下）の個人又は若手を代表者としたグループ。

対象資格

- ・東北大学の内外に関わらず、個人、グループが対象です。
- ・本賞に相応しい個人、グループを推薦・推薦できます。
- ・過去に受賞しなかった申請も再度提出可能です。

推薦方法

以下の1～3を下記提出先までメールにて提出して下さい。

1. 推薦書（下記詳細ページ2/2ダウンロードしてください）
2. 受賞候補者について確認できる資料（写真、パンフレット等）
3. 成果資料等（成果が分かりやすい書籍・論文、代表者の論文、報告書、活動内容等をまとめたもの、自由形式）

応募締切 2025年6月20日（金）
授賞式・受賞講演会 2025年9月上旬予定

【詳細ページ】
https://doi.tohoku.ac.jp/initiative/awardsmagi_award/

東北大学ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン（DEI）推進委員会
<https://www.doi.tohoku.ac.jp/dei/>

東北大学ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン（DEI）推進センター
<https://doi.tohoku.ac.jp/>

【応募者様へのお問合せ先】
東北大学人事企画部人事企画課DEI推進係
Tel: 022-217-6353 Email: dei@grp.tohoku.ac.jp



学内3か所の保育園（258名）



川内けやき保育園
(0から2歳児 定員22名)
川内：文系、学生1, 2年生



星の子保育園（定員120名）
星稜地区：医学部・歯学部
・病院など



青葉山みどり保育園（最大定員116名）
青葉山：理学、工学、農学、薬学など



軽症病児・病後児保育施設



軽症病児・病後児保育室
「星の子ルーム」

ベビーシッター 利用料等補助



男性も含めた子育て支援

澤柳フェローランチMTG

(2025年6月16日開催)

～富永 悌二総長から女性研究者へのメッセージ～



分野や世代を超えたネットワークの形成

ジュン アシダ賞：国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が、持続可能な未来社会の実現に資する優れた研究を行う女性研究者およびその活躍を支援する機関を表彰するために創設

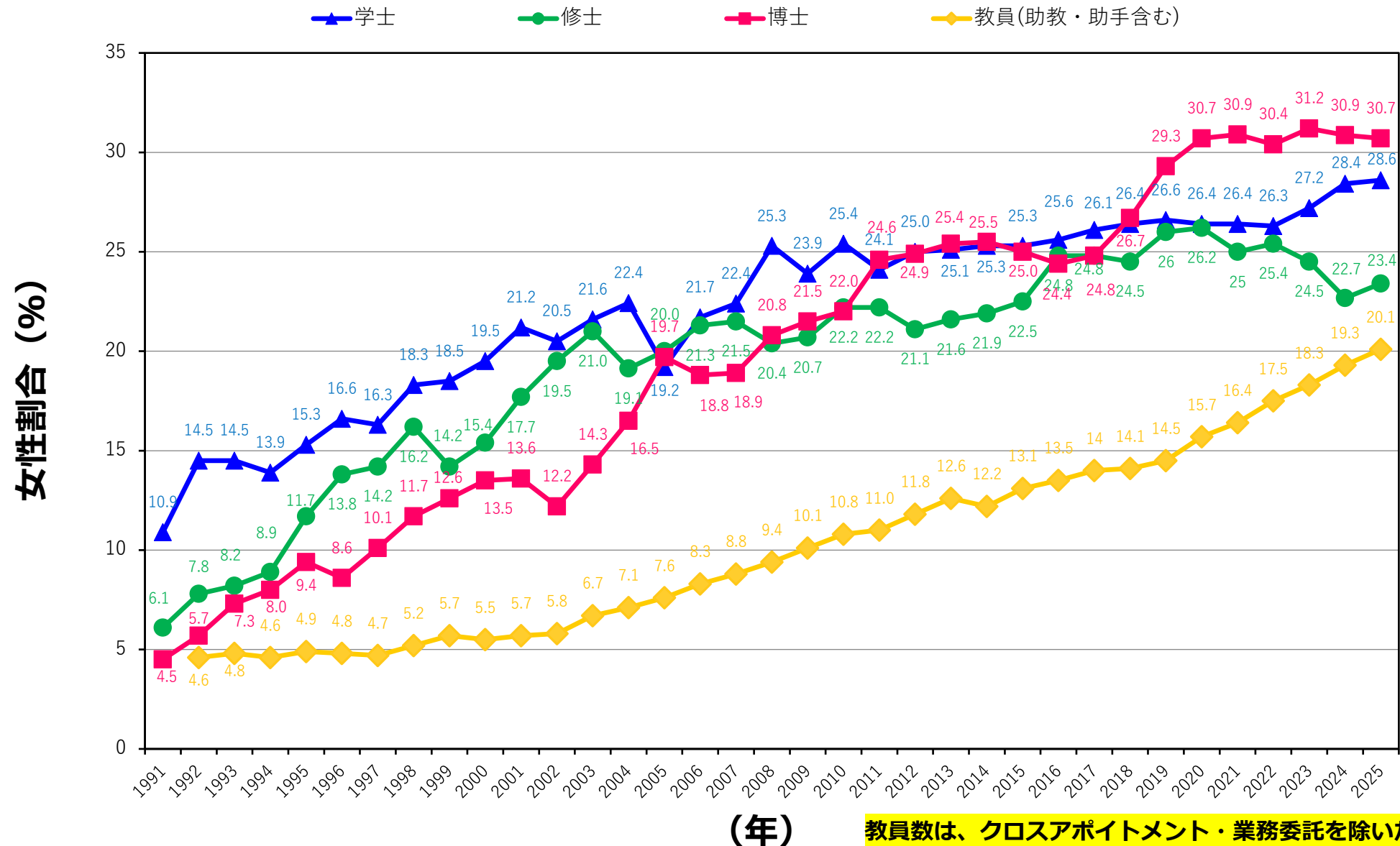




**東北大学にはどのくらい
女子学生・女性教員
がいるの？**

東北大学の学生・教員に占める女性の割合の推移

15



博士30.7 %

学士28.6 %

修士23.4%

教員 20.1 %
(助教・助手含む)

2024年の
学部入学生の
30.2%が女性

旧7帝大女子学生総数・比率の比較（2019年度～2023年度）

16

区分	東北大学		北海道大学		東京大学		名古屋大学	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
2019年度	2,875人	26.6%	3,267人	28.9%	2,707人	19.3%	2,916人	30.3%
2020年度	2,829人	26.4%	3,228人	28.5%	2,736人	19.5%	2,884人	30.1%
2021年度	2,819人	26.4%	3,238人	28.9%	2,768人	19.7%	2,928人	30.6%
2022年度	2,793人	26.3%	3,249人	28.9%	2,802人	20.1%	2,959人	31.1%
2023年度	2,898人	27.2%	3,252人	29.1%	2,930人	21.0%	3,021人	31.6%

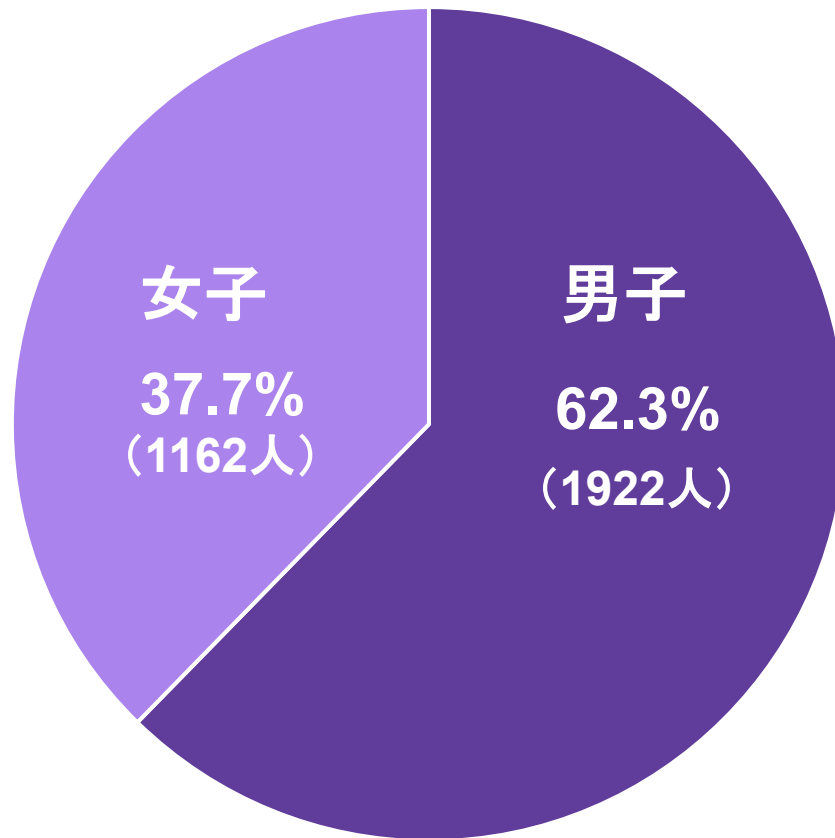
区分	京都大学		大阪大学		九州大学	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
2019年度	2,899人	22.3%	5,243人	34.3%	3,389人	29.1%
2020年度	2,868人	22.1%	5,145人	33.9%	3,371人	28.9%
2021年度	2,867人	22.1%	5,092人	33.8%	3,412人	29.2%
2022年度	2,802人	21.9%	4,988人	33.5%	3,449人	29.5%
2023年度	2,862人	22.4%	5,155人	34.4%	3,479人	29.7%

※各データは、朝日新聞出版発行の2021～2025大学ランキング「女子学生ランキング」を参照

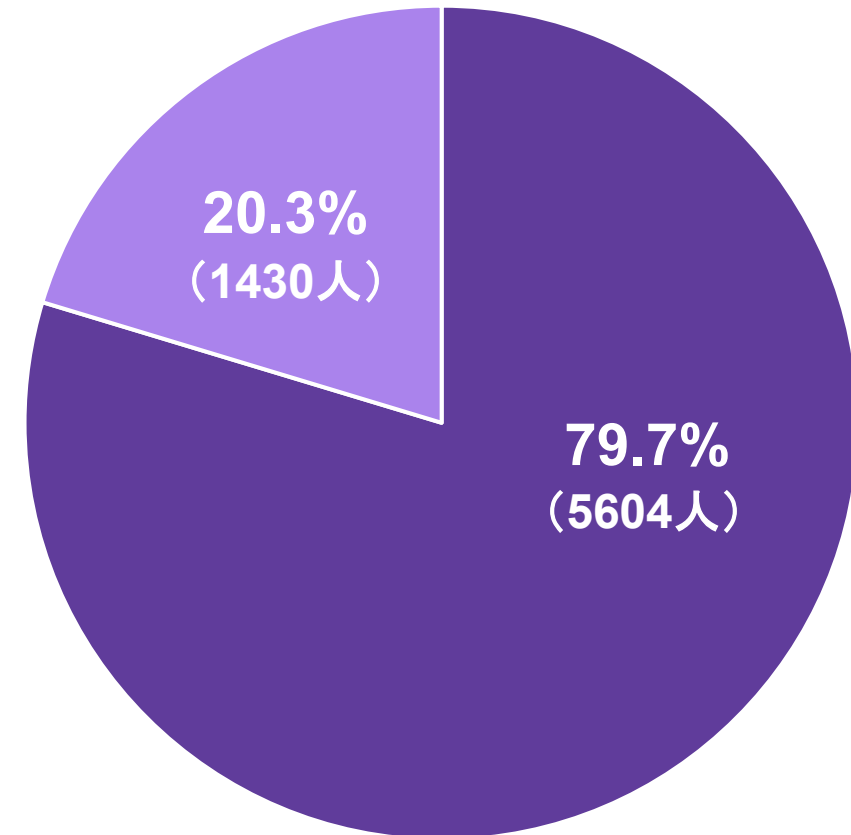
東北大における学部生の男女割合（2024年5月1日現在）

17

文系
(3084人)

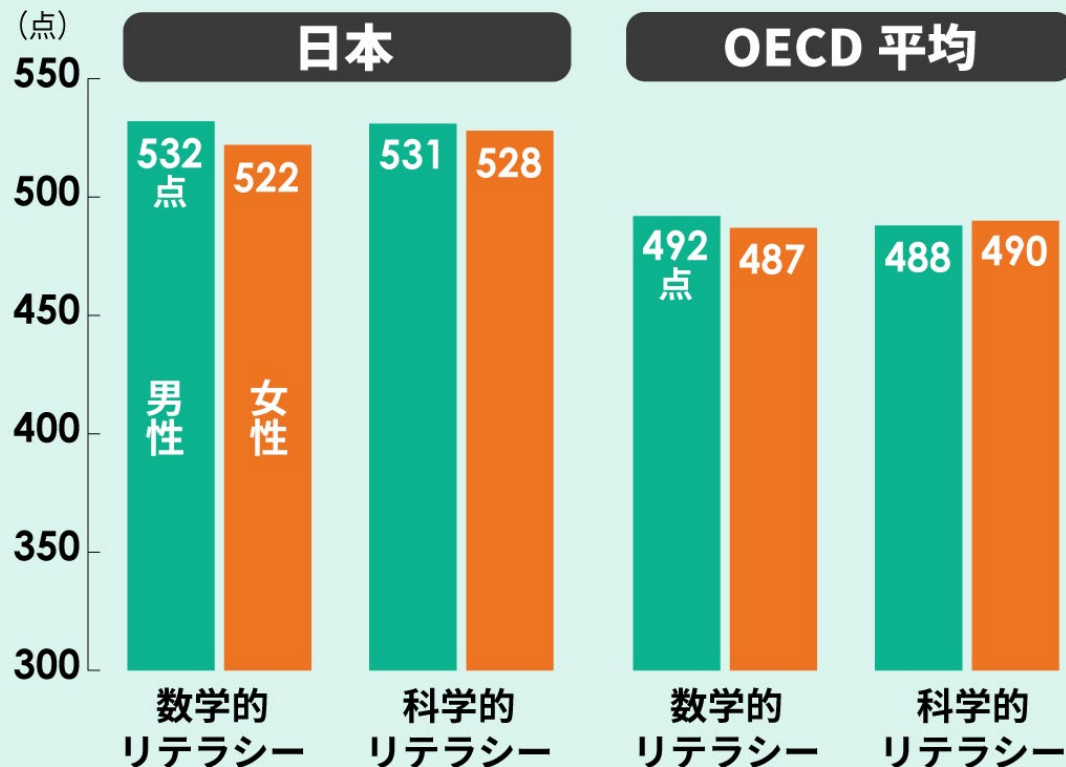


理系
(7034人)



学習到達度調査（PISA）の 理系分野における男女別の得点

OECD が 15 歳を対象に実施。2018 年のデータより



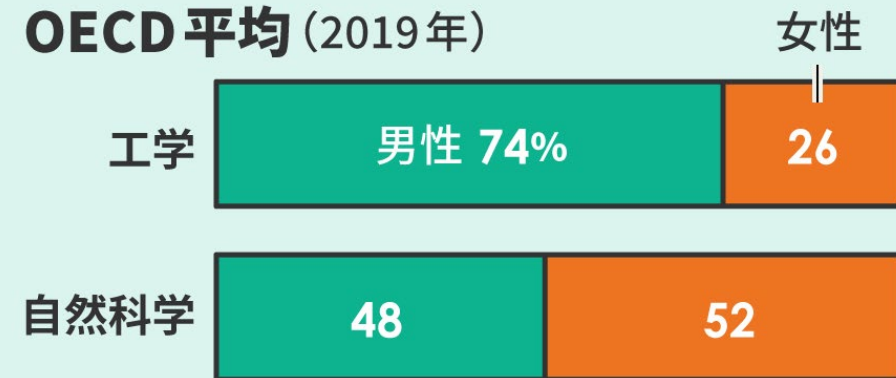
PISA 2018 Results COMBINED EXECUTIVE SUMMARIES, OECDをもとにハフポスト日本版が作成

理工系進学者のジェンダーギャップ (高等教育機関)

日本 (2019 年)



OECD 平均 (2019 年)



女性割合はOECD加盟国のうち
比較可能な36カ国中で最下位

OECD.Stat のデータをもとにハフポスト日本版が作成

無意識のバイアスとは

無意識のバイアスはものの見方や捉え方における自分では気が付かない潜在的な偏り。誰もがそのような思い込みを持ち影響されることを意識すると、バイアスの影響を抑制できる。

例)

ステレオタイプ：人の属性をもとに先入観や固定概念で決めつけてしまう

確証バイアス：自分の考えや経験則を正当化する情報ばかりをさがしてしまう

権威バイアス：権威のある人の言うことは、間違いのないと思い込む

➡ 無意識のバイアスを克服することで研究力強化にもつながる





今年の「科学における女性と女児の国際デー」にあたり、私たちが焦点を当てるのは「**科学に携わる女性と女児が増えることは、科学がより良く発展することに等しい**」という単純な等式です。

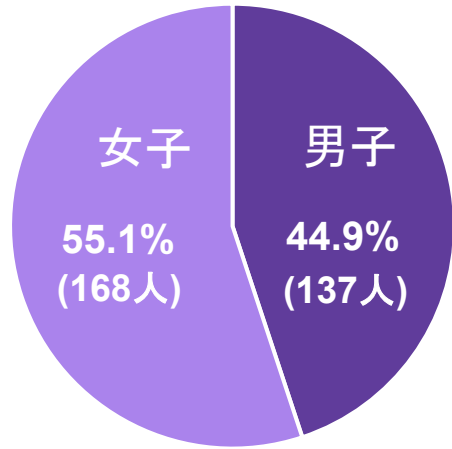


女性と女児は、**研究に多様性**をもたらし、
科学分野の専門職の層を厚くし、**科学や**
テクノロジーに新鮮な視点を提供し、あ
らゆる人に恩恵を与えます。

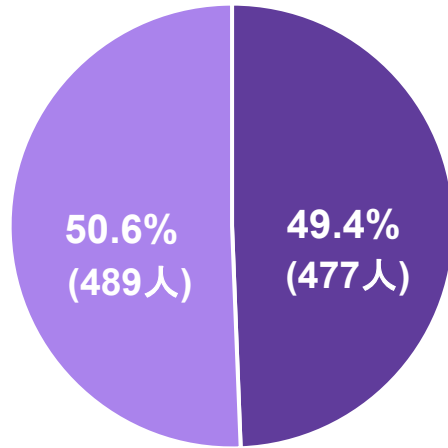
東北大における学部ごとの男女割合（2024年5月1日現在）

22

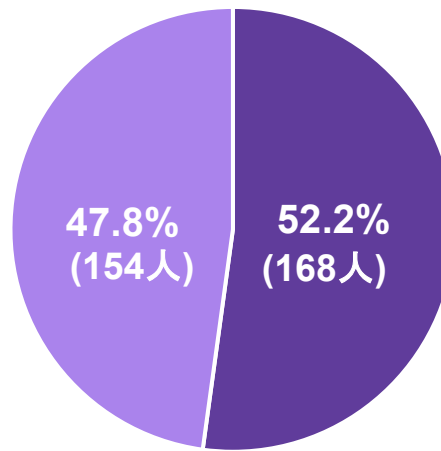
教育学部



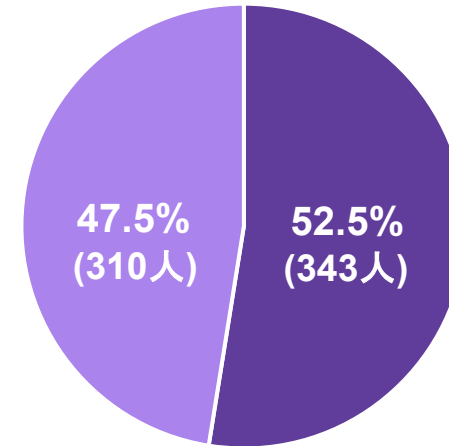
文学部



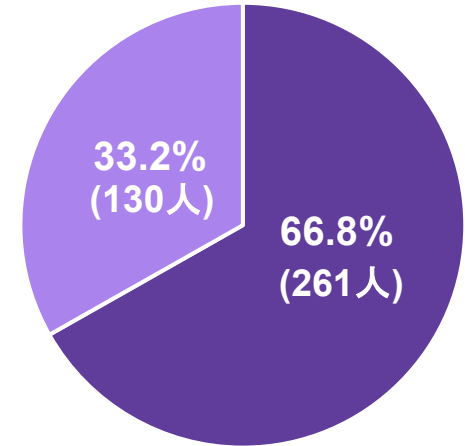
歯学部



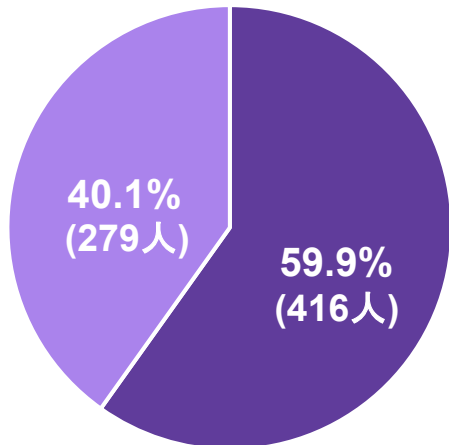
農学部



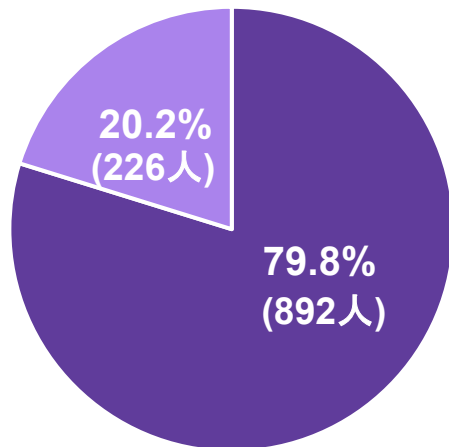
薬学部



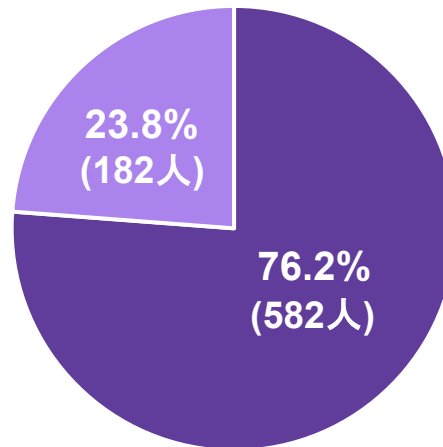
法学部



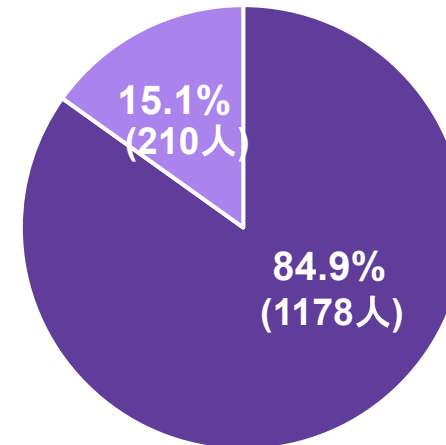
経済学部



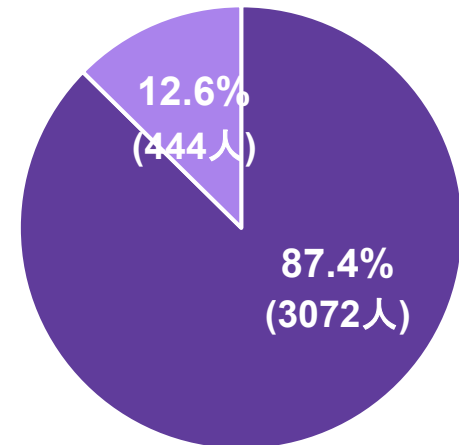
医学部



理学部



工学部



工学系女性研究者や
工学系を志す女子学生の
夢の実現を応援します。

工学系に進学したい
けど、
女性が少ないと
聞いて不安…

Interviews

Women with
Sparkle!

詳しく読む >

ずんだぬき

東北大には工学部独自の
支援体制があるから大丈夫！

工学部新入生女子交流会2025

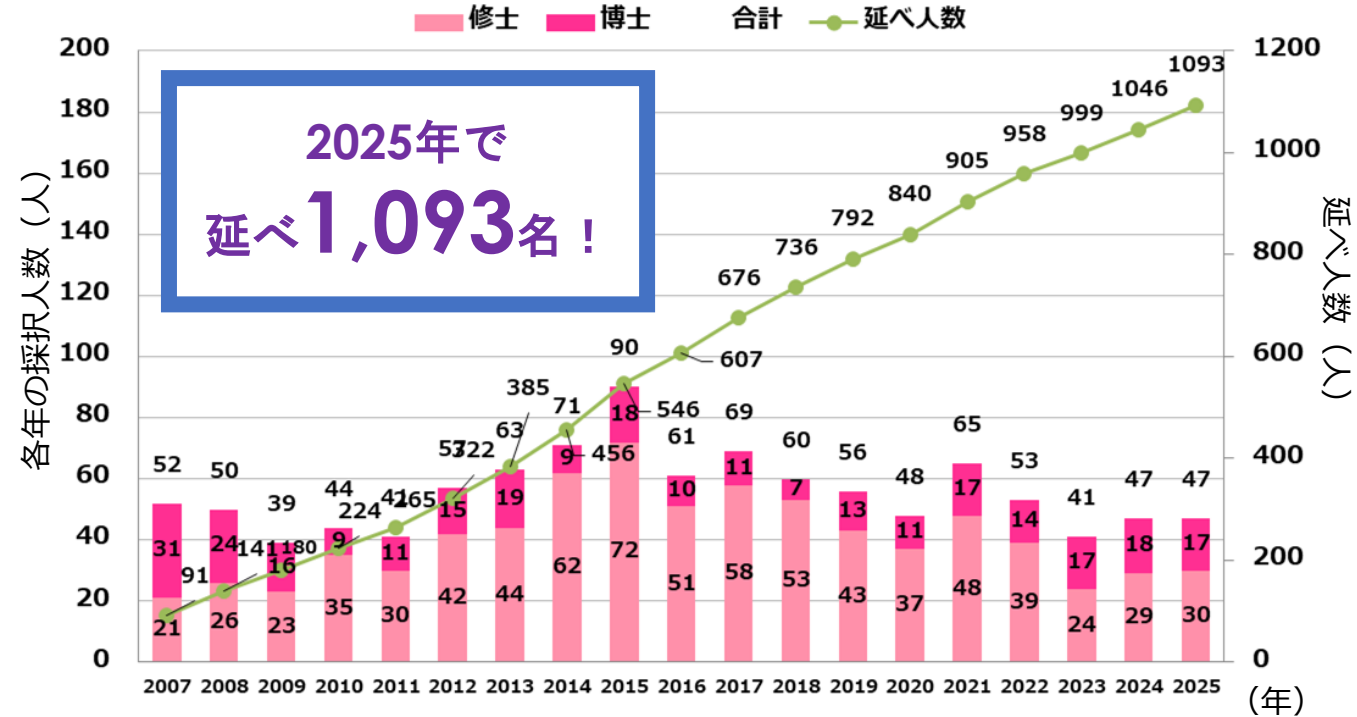


サイエンス・アンバサダーの活動 (旧：サイエンス・エンジェル)

- 科学の面白さ・楽しさを伝える「大使」小中高生へのロールモデル
- 科学イベント・出張セミナー
- note記事による発信
- 研究者マインドの醸成
- SAOGや協力教員などによるメンタリング



サイエンス・アンバサダー採択人数の推移



4年連続「東北放送」に
SAが出演（東京エレクトロン
宮城支援）

動画も御覧ください！

[https://www.tbc-
sendai.co.jp//03tv/tv_machi_sci
ence2022/](https://www.tbc-sendai.co.jp//03tv/tv_machi_sci ence2022/)

URL: <https://note.com/scienceangel/>

- 高校生向け進路選択アドバイス、受験の「コツ」
- 各学部・研究科紹介
- アンケート調査
- 座談会、インタビュー
- DXチームの活動
- 留学生による東北大学紹介

東北大学サイエンス・アンバサダー

ハチに力加ふるメスハチ既士。これいいの守り方おて日々研究中。

1 フォロー 104 フォロワー

+ フォロー

ホーム 記事 マガジン プロフィール 月別

私の学部/研究科をご紹介します

東北大学サイエンス・アンバサダー 17本

私たちSAの所属する 理系学部として研究科をご紹介します。どんなことが勉強できるの？なぜその学部を選んだの？卒業後は何になるの？などの疑問にお答えしていきます。

東北大学農学部を紹介します！

東北大学 サイエンス・アンバサダー (SA) の、ほんです！今回は、私の出身学部である「東北大学農学...

2024年度の活動が始まりました

東北大学サイエンス・アンバサダー (SA) の「なべちゃん」です。note編集部では、ついに2024年度の活...

note

東北大学サイエンス・アンバサダー

私たちSAは次世代の研究者を目指す中高生に「こんな女性研究者もいるんだ！」「科学って楽しい！」という思いを伝えるべく活動しています。メンバーは東北大学に所属する女子大学生。それぞれの専門分野で日々研究中。

+ フォロー

Tohoku University Science Ambassadors 2024

2024年度の活動が始まりました

♡ 9

東北大学サイエンス・アンバサダー
2024年9月9日 12:59

東北大学サイエンス・アンバサダー (SA) の「なべちゃん」です。

東北大学農学部を紹介します！

♡ 17

東北大学サイエンス・アンバサダー
2024年9月12日 12:34

Photo by ia19200102

2023年度PTA連合大会で研究発表を行いました

♡ 4

東北大学サイエンス・アンバサダー
2024年2月15日 15:52

- 毎年、7月のオープンキャンパスにて「研究者ってなに？～SAオープンキャンパス編」を開催。若手女性研究者とSAによる研究講演会と進路相談などのトークイベントを実施
- 2020年から「女子大生の日」を記念し、オンラインでSAたちの講演と参加者との交流会を実施。参加者は主に高校生。今年はメタバースに挑戦。

2024年オープンキャンパス

若手女性教員とSAによる講演とSAによるポスターによる各学部の説明



2024「女子大生の日」記念 メタバースでオープンキャンパス ～なりたい自分になる～ (2024/8/7メタバース開催)



参加者は“なりたい”アバターで参加し、SAの研究発表を聴いたり、個別に進路相談等の交流を行いました。活発に質問が行われ、好評を博しました。

インクルージョン社会

- ・文系・理系教授陣のオムニバス授業
- ・主として1年次学生を対象
前期・後期2回開催

回数	講義担当	講義題目（仮題含む）
1	田中真美	イントロダクション
2	李善姫	ジェンダーフェアネス
3	水野紀子	家族の再構成
4	吉田浩	経済的弱者（非正規雇用、女性）はどこへ
5	大隅典子	男性専科の学術・科学からの解放（無意識の偏見の克服）
6	末松和子	日本における多文化共生
7	秋山正幸	教育における包摂
8	大澤絢子	様々な社会的分断
9	前川 直哉	性的マイノリティの今
10	関口雄介	身体的弱者（障害者・高齢者）との共生
11	青砥なほみ	包摂とイノベーションに関して
12	出口真紀子	真のダイバーシティを目指して
13	学生主導	総合討論
14	学生主導	総合討論発表会
15	李善姫	まとめ & 期末試験

ジェンダー共創社会

- ・高学年次対象のアドバンスト講義
- ・人文社会学のジェンダー論から性差医学まで、多彩な教授陣のオムニバス授業

回数	講義担当	講義題目（仮題含む）
1	田中真美	イントロダクション ジェンダー平等へ向けて
2	妙木 忍	フェミニズムの過去、今、これから
3	中村文子	国際社会とジェンダー
4	李 善姫	ジェンダー・多様性と緊急時リスク
5	高浦康有	ジェンダー平等の経済的・社会的必然性
6	神谷哲司	子育て・教育とジェンダー
7	大隅典子	なぜ、理系に進む女性は少ないのか？
8	大森駿之介	性多様性
9	大澤絢子	家庭におけるジェンダー平等
10	半田幸子	ジェンダー平等、他国に学ぶ
11	宮崎真理子	ジェンダーと健康病気
12	朝倉京子	ケアは女性の役割か？
13	小川真理子	ジェンダー平等の抱える課題
14	討論会	発表会・総合討論(課題・受講生提案課題)
15	李 善姫	まとめ & 期末試験

ジェンダード・イノベーション入門

- ・東大・お茶大・東北大の三大学連携集中講義
- ・2024年から単位取得科目に
- ・三大学の優秀な教授陣から最新のジェンダード・イノベーションについて講義とグループ討論

当センター主催講義に対する高い評価

2017年度に、東北大学総長教育賞を受賞しました。



身障者用トイレ (192か所), バリアフリートイレ (4か所), だれでもトイレ (1か所), みんなのトイレ (1か所), おむつ交換台 (35か所), オスメイト対応 (54か所), ベビーチェア (12か所), フィッティングボード (29か所)

「誰もが快適な生理を」 (2024/5/13-6/10 トライアル実施)

2024年5月13～6月10日 May 13th to June 10th, 2024

DEIあんしん
PROJECT

生理用ナプキン 設置トライアル実施中

Trial for the installation of sanitary
napkins

必要な方はご利用ください

Please feel free to use it if needed

誰もが快適な生理期間を過ごすための取り組みとしてトライアルを実施しています。

To everyone has a comfortable menstrual period,
we are conducting this trial.



トライアル期間中、ナプキンは定期的に補充しますが、在庫が無くなった場合はご了承ください。
During the trial, napkins will be replenished regularly, but please note that they run out of stock, your understanding is appreciated.

摩擦研究 (工学系) の応用

女性のQOL向上へー 肌のこすれ (摩擦) を軽減する生理用ナプキンの開発に大学院工学研究科の山口研究室 / 西研究室が貢献 (2025年ニュース)

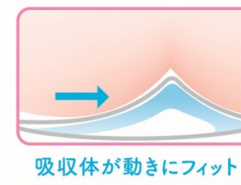
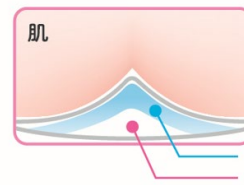
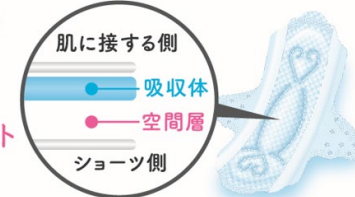
動きについてくるスライドフィット吸収体を搭載

独自開発の中空構造ナプキン

ナプキン内部に空間層を持つから
吸収体が自在にスライド

吸収体が動きに合わせてフィット

いつでも快適ポジションをキープ
肌にやさしく、モレにも安心



本製品をトイレに設置予定

- ◆ Welcome party
- ◆ 入居者発案による交流イベント等
- ◆ 入居者間交流の促進



Welcome Party



入居者による発案の交流イベント Morning Run

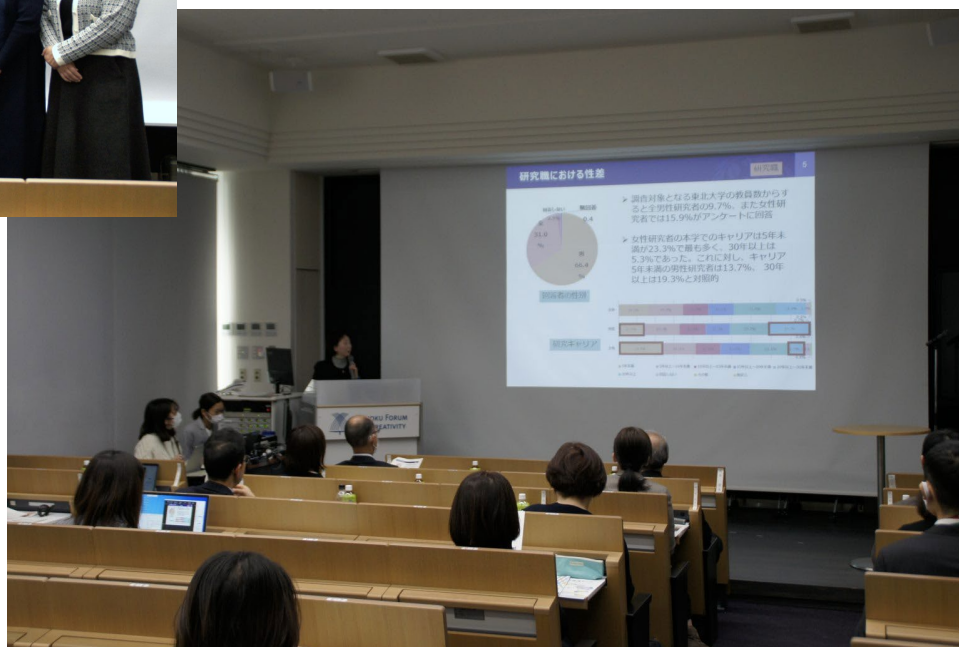
➡ 「国際感覚の研鑽」、 「協調性・社交性の涵養」 の達成

第一回DEI推進フォーラム「東北大学が目指すDEIとは～サポート現場から～」(2024/02/28)

学生相談所, 特別支援室, グローバルラーニングセンター, キャリア支援センター,
DEI推進センターの関連5部署の参加



- 各取り組みの紹介
- 多様化する構成員の特性や属性、それに伴う現場での対応などを共有
- 連携の重要性を確認
- パネルディスカッション時に学生から直接要望 ➡ DEIラウンジの設置



DEIセンターの報告とパネルディスカッションの様子



東北大学

みんなが主役
多様な性に関するガイドライン

東北大学
[令和5年3月]



DEI Lounge（毎週水曜日に開室）

- ジェンダー関連勉強会なども企画中
- センターが企画するEventは月1回、それ以外は自由
- 学生スタッフとも協力しながら企画運営を行う

DEIラウンジ Event

10月16日	話してみない#ジェンダーのモヤモヤ (エルパーク仙台 中林加南子氏 せんだい男女共同参画財団 菊池しひろ氏)
11月20日	映画上映会 「世界は僕らに気づかない」
12月25日	クリスマス特別イベント企画
1月15日	読書会『トランスジェンダーQ&A素朴な疑問が浮かんたら』
2月19日	障害を持つ大学院生による発表
3月19日	国際女性デー「世界各地からの女子たちのおしゃべり」



東北大学 学生相談・特別支援センター

Center for Counseling and Disability Services

文字の大きさ 小 中 大

コントラスト A A

COUNSELING OFFICE
SINCE 1956

学生相談所

HOME

学生相談・特別支援センターは
こころ豊かな学生生活を
サポートしています。

特別支援室

HOME

DISABILITY SERVICES OFFICE
SINCE 2014

学生相談所では、学業、将来の進路、人間関係、性格、心の健康など、学生生活上のさまざまな悩みに関して相談に応じています。どうぞ気軽に利用してください。

特別支援室では、何らかの障害があることを理由に、修学・生活上のつまずきや問題点等を抱える方への支援を行っています。どうぞお気軽にご利用ください。

活動内容	学生のみなさんへ	教職員のみなさんへ
刊行物	English	リンク
利用方法・アクセス		

活動内容	学生のみなさんへ	教職員のみなさんへ
刊行物	English	リンク
利用方法・アクセス		

たとえばこんなときに

学生生活の中でのさまざまな悩みに関して相談に応じています。たとえば次のようなことで不安や戸惑いを感じた時、どうぞ気軽な気持ちでご利用ください。

修学について

- ◎ 授業についていけるか不安を感じている
- ◎ 最近、学校に行けていない
- ◎ 卒論がなかなか書けない
- ◎ 研究へのやる気が出ない

進路について

- ◎ 再受験・転部をするか悩んでいる
- ◎ 卒業後の進路をどうするか悩んでいる
- ◎ 就職活動に関して不安がある

心身の不調や自分の性格について

- ◎ 気分が落ち込む
- ◎ 精神的に不安定になっている
- ◎ 自分の性格について悩んでいる

周囲の人との関係について

- ◎ 家族関係について悩んでいる
- ◎ 友人との間でトラブルがあって困っている
- ◎ 研究室の人間関係について悩んでいる

学業以外の学生生活について

- ◎ 偽装勧誘を受けたとわかったがどう断われればいいか
- ◎ アルバイトの給料を払ってもらえず困っている

特別支援室では、**障害の有無にかかわらず、すべての学生が互いの人格や個性などを尊重しあいながら、学びを深めていける環境や関係づくりを目指しています。**

障害のある人もない人も、どちらかが一方的に何かを“してもらう”存在であり続ける訳ではありません。人それぞれに得意なことと不得意なこと、できることとできないことがあって、互いにそれらを補い合いながら、“支えたり、支えられたり”する関係を生きているのだと思います。大学生活を通して、そのことを学び取る機会はたくさんあると思います。

特別支援室は、**障害等を理由に配慮・支援を希望するみなさん、そして、それらの方への支援を希望するみなさんの双方をサポート**します。一人ひとりが実り多い豊かなキャンパスライフを送れるよう、お互いに協力していきましょう。

具体的な支援の例

本学では、特別支援室と授業担当者や事務職員、各部局、行政機関等社会資源等との連携のもと、障害の種別に応じたたとえば以下のような配慮・支援が行われています。

- ・視覚障害：資料等の電子データ化やそれらの点訳・音声変換、拡大読書器の使用等
- ・聴覚障害：ノートテイク、授業内容の視覚化（レジュメ等）、話す速さへの配慮等
- ・肢体不自由：優先席確保、作業に時間がかかる点への配慮、紙媒体を電子媒体化等
- ・内部障害：入院や通院に伴う欠席への配慮、実技の代替え課題の用意、退室の許可等
- ・発達障害：注意事項等の文書による伝達、レポート提出期限への配慮、別室受験等

等

あなたも学生サポーターになりませんか、 必要としている人がいます

学生サポーター

障害のある学生の**修学支援に協力する**学生を募集しています。

障害に関係なく誰もがともに学べるキャンパスをつくるために、多くの学生の力が必要です。

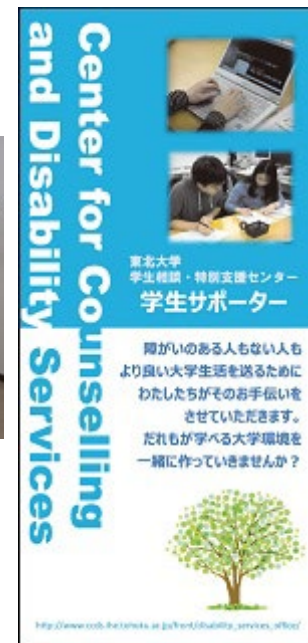
関心のある方は、特別支援室までお問い合わせください。

学生サポーターとは

特別支援室にサポーター登録し、障害のある学生の修学支援にあたる学生を「学生サポーター」

と呼んでいます。自分の空いている時間を利用し、サポートに入っていただきます。

(支援内容と時間に応じて謝金が支払われている)



活動内容

視覚障害：情報保障（対面朗読など）、ガイドヘルプ

聴覚障害：情報保障（手書きノートテイク、PCノートテイク）、映像資料の字幕付け作業

肢体不自由：移動介助、授業中のノート作成など



**東北大学 キャリア・社会連携支援センター
キャリア支援室**

Career Support Office,
Center for Career Support
and Social Contribution,
Tohoku University



キャリア支援室で
できること

▶ 詳しくはこちら

在学生の方

卒業・修了生の方

保護者の方

企業・団体の方

キャリア支援室について

教職員向け

検索単語

language English

Start your career path
キャリア支援室でできること

▶ 詳しくはこちら

東北大生積極採用
企業サイト

▶ 詳しくはこちら

 **Event** 最終更新日／2025.05.22

全学年	全学年	全学年
2025.04.17 - 2025.06.30	2025.03.31 - 2025.09.30	2024.06.24 - 2026.03.31
募集中	募集中	募集中
大学共通科目「修士インターンシ	2025年度前期イベントのお知らせ	「学生向け広報システム」で企業イン

▶ 年間スケジュール

<https://www.career.ihe.tohoku.ac.jp/>

進学・就職・キャリア形成 2025年度 5つのキャリア支援プログラム予定&就職活動スケジュール

東北大学キャリア支援センターでは、個別の進路・就職相談、目的別・対象別セミナーなどの企画実施、求人・進路形成に関わる情報の収集と提供、キャリア全般に関する調査や各種支援を行っています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
企業の動向	企業説明会		6月1日:採用活動選考開始	インターンシップ等実施期間			10月1日:内定式					3月1日:採用活動広報開始	4月1日:入社式
授業	ライフ・キャリアデザインA/C/D				経済同友会インターンシップ		ライフ・キャリアデザインB/キャリア教育特別講義						
	キャリア実習準備講座						キャリア実習A・B/修士インターンシップ/キャリア実習A・B						
セミナー(対象:全学年)	ライブセミナー		【オンデマンドセミナー連年公開】自己分析/企業・業界研究/エントリーシート対策/面接対策/キャリア支援センター特別企画										
イベント	第2回キャリア就職フェア				第3回キャリア就職フェア(説明会)と留学生対象ジョブフェア		秋の企業Day		冬の企業Day		公務員・独立行政法人等業務説明会		キャリア就職フェア(合同企業・団体説明会)
	夏の企業Day												
ワークショップ					公務員志望者向け集団討議						就職活動選考準備ワークショップ(集団面接、グループディスカッション)		
個別相談(対象:全学年)	進路やインターンシップ/就職に関する相談/公務員志望者向けの相談、等												

授業

ライフ・キャリアデザインA・B

対象:全学年 全学教育科目

Aではライフキャリアの考え方を学び、ロールモデルとなるようなゲスト講師を迎え、ワークを通じてキャリアの理論を自分事として落とし込みます。Bではキャリアの基礎的理論を学び、自分に適したキャリア選択の方法について検討していきます。

ライフ・キャリアデザインC・D

対象:2年生以上 全学教育科目

Cでは企業の課題解決にグループで取り組み、調べ学習を通じて社会課題について理解を深め、コンテストへの応募を目指します。Dではキャリア支援プログラムを活用し、企業・業界研究を進めることで「働くこと」に対する理解を深めると共に、自分と社会が関わる軸を見つけ出していきます。

キャリア教育特別講義

対象:全学年 全学教育科目

「河北新報 東北を拓く新聞論」
地方新聞社の存続意義と役割について、東日本大震災での経験を軸として様々な方からお話を伺い、地方新聞の存在意義について考えていきます。

「読売新聞 ジャーナリズムと社会」

読売新聞社の編集委員などのベテラン記者経験者から、新聞を教材に講義、討論、文章作成などを重ねながら、ジャーナリズムと現代社会の諸相についてアクティブラーニングの方法を通じてまなびを深めています。

キャリア実習準備講座

対象:全学年 全学教育科目

講義とワークを通じ、自己理解・職業理解を深めます。経済同友会インターンシップをはじめとする東北大生向けキャリア実習への参加を目指し、準備を進めていきます。

キャリア実習A・B

対象:全学年 全学教育科目

実習期間を振り返り、学びから働くことへのトランジションに向けた事後学習を行います。

修士インターンシップ・キャリア実習A・B

対象:大学院博士前期課程 全学教育科目

実習期間を振り返り、学びから働くことへのトランジションに向けた事後学習を行います。

セミナー

対象:全学年

「自己分析」や「業界・仕事研究」など、4月にはランチョンセミナーをオンラインライブで開催します。耳だけ参加もOK、質問も可能です。資料を見ながら聞き直したい!という方はオンデマンドセミナーもご利用ください。公務員志望者や外国人留学生に特化したコンテンツもあります。



イベント

夏の企業Day(5月) 秋の企業Day(10月) 冬の企業Day(12月)

対象:全学年

特別連携プログラム参加企業が登壇し、キャリア実習やインターンシッププログラムの紹介、OBOG交流会、業界・企業研究会、選考対策など時期に合わせた実践的なプログラムを提供します。卒業後の進路に迷っている方は、企業Dayへの参加を通じて多くの仕事を知り、選択肢を増やしていきましょう。就職活動の第一歩として、情報収集にご活用ください。

キャリア就職フェア (合同企業・団体説明会)

対象:2025年9月及び2026年3月卒業(修了)予定学生

特別連携プログラム参加企業による採用選考情報を提供する説明会です。東北大生を積極採用している信頼できる企業に学内で出会える貴重な機会です。第1回は3月、第2回は4月～7月に双方向オファ型システムを通じて開催。マッチングまで進みます。第3回は8月に説明選考会として対面で開催予定です。同時開催として留学生のためのジョブフェアも開催します。

公務員・教員・独立行政法人等業務説明会

対象:全学年

公務員希望者必見!公務員、教員、独立行政法人等職員など公的な仕事に対する魅力を知り、理解を深めましょう。

ワークショップ

就職活動選考準備ワークショップ (集団面接、グループディスカッション)

対象:2025年9月及び2026年3月卒業(修了)予定の学生

実際にグループディスカッションや集団面接を体験すること、必要な知識とスキルの習得を目指します。

Pickup News!

キャリアイベントの企画・運営に関心がある方を募集しています!学生企画として「やってみたいイベント」を仲間と一緒に作り上げてみませんか?企画・運営を通じて大きく成長するチャンスです。

詳しくはウェブサイトを
ご覧ください!



CAREER SUPPORT BOOK 2025 / キャリア支援センター 丸ごと活用ガイド



キャリア支援センター丸ごと活用ガイドブックP2より

https://www.career.ihe.tohoku.ac.jp/career-wpsys-v2/wp-content/uploads/2025/02/maru_guide2025.pdf



GLOBAL LEARNING CENTER,
TOHOKU UNIVERSITY

東北大学 グローバルラーニングセンター



Support Information for
Students and Researchers

大学の国際化による
ソーシャルインパクト創出支援事業

Multicultural Campus Project
Toward Social Impact

今年のオープンキャンパスは、7月30日、31日です

女子中高生

- ✓ 大学では、どんな勉強や研究をしているの？
- ✓ なぜ今の進路を選んだの？
- ✓ 将来、どんなキャリアが選択できるの？

のための

大学進学やキャリア選択に役立つ 講演会 & 交流会



7/30 (水)・7/31 (木)

10:30~16:00

東北大学 理学研究科合同 C 棟
多目的室 (2 階) 青葉山キャンパス

※30 日と 31 日は同一のプログラムです (第 1 部の講演者は日によって異なります)

入退場自由
保護者・一般の方
も参加可能です

第 1 部
13:00-14:00

東北大学の副学長・女性大学院生・理学部 OG が
大学進学やキャリア選択に役立つ情報をお話しします



東北大学 副学長 田中真美 教授

「東北大学における DEI 推進：多様な人々が活躍できる大学を目指して」

東北大学 女性大学院生 (サイエンス・アンバサダー)

「わたしの研究紹介」

東北大学 理学部 OG

「卒業後のキャリア」

講演者の最新情報は
こちらから



第 2 部
10:30-16:00

※第 1 部 講演の
時間帯は休み

東北大学で活躍する 女性大学院生 & 学部生 による
ポスタープレゼンテーション

一各学部・研究科 (文系・理系) の紹介と進路に関するグループトーク



みんなが活躍できる東北大学！！

40

東北大学には複数種類の入試があります！有効に使って是非チャレンジしてください！



東北大学は皆さんをお待ちしております！！